

一般社団法人日本粘土学会 平成 29 年度第 1 回理事会議事録

日 時：平成 28 年 9 月 15 日（木）12:30～13:30

会 場：九州大学病院キャンパス 百年講堂 2 階会議室 1（福岡市東区馬出 3-1-1）

出席者：理 事(25 名)：八田珠郎、千野裕之、小暮敏博、河野元治、伊藤健一、伊藤弘志、上原誠一郎、上原元樹、梅村泰史、蛭名武雄、大川政志、太田俊一、岡田友彦、川俣 純、桑原義博、篠原也寸志、高橋範行、田村堅志、林 亜紀、前田雅喜、牧野知之、丸茂克美、宮脇律郎、和田信一郎、渡辺雄二郎

委任状(4 名)：會澤純雄、大河原正文、地下まゆみ、皆瀬 慎

監 事(2 名)：月村勝宏、山崎淳司

事務局：土信田裕子

成立確認：理事総数 29 名の過半数 15 名

出席理事 25 名、委任状提出理事 4 名、合計 29 名で理事会の開催は成立

審議事項

1. 平成 29・30 年度副会長、筆頭副会長、常務委員長の選任

河野会員より、定款第 21 条第 4 項の規程に基づいて平成 29・30 年度副会長として小暮敏博会員及び千野裕之会員を推薦することが説明された。その後、議長が賛否を諮り、小暮敏博会員及び千野裕之会員は満場一致をもって平成 29・30 年度副会長に選任された。次に、河野会員より、平成 29・30 年度筆頭副会長として千野裕之会員を推薦することが説明され、議長が賛否を諮り、千野裕之会員は満場一致をもって平成 29・30 年度筆頭副会長に選任された。最後に、河野会員より、定款第 21 条第 4 項の規程に基づいて平成 29・30 年度常務委員長として河野元治会員を推薦することが説明され、議長が賛否を諮り、河野元治会員は満場一致をもって平成 29・30 年度常務委員長に選任された。

2. 平成 29・30 年度代表理事の選任

河野常務委員長より、定款第 20 条第 5 項の規程に基づき八田珠郎会長及び千野裕之筆頭副会長を平成 29・30 年度代表理事とすることが提案された。次に議長が本議案について賛否を諮り、八田珠郎会長及び千野裕之副会長は満場一致をもって平成 29・30 年度代表理事に選任された。

3. 平成 29・30 年度常務委員会委員

河野常務委員長より、平成 29・30 年度常務委員会委員が提案され、議長が本議案について賛否を諮り、次の各会員が満場一致をもって平成 29・30 年度常務委員会委員に選任された。河野元治（常務委員長）、八田珠郎（会長）、千野裕之（筆頭副会長）、小暮敏博（副会長）、日比野俊行（粘土科学編集委員長）、蛭名武雄（Clay Science 編集委員長）、丸茂克美（討論会実行委員長）、田村堅志（企画委員長）、鈴木正哉（標準粘土委員長）、志々目正高（会計委員）、佐藤 努（渉外委員）、和田信一郎（行事委員）、横山信吾（広報委員）、篠原

也寸志（庶務委員）、小口千明（庶務委員）、鈴木憲子（幹事）、太田俊一（幹事）、手束聡子（幹事）。

4. 規程等の廃止・改定・制定

河野常務委員長より、現在の一般社団法人日本粘土学会常務委員会規程の廃止及び新たな常務委員会規程の制定と施行、一般社団法人日本粘土学会 CLAY SCIENCE 投稿規程の改定案、一般社団法人日本粘土学会学術振興積立金規程の改定案、一般社団法人日本粘土学会企画委員会規程の制定案が説明され、審議の結果、承認された。

5. 各種委員会委員の選出

(1) 平成 29 年度学会賞等選考委員会委員

河野常務委員長より、平成 29 年度学会賞等選考委員会委員として佐藤 努会員、山崎淳司会員、福嶋喜章会員、久保 博会員、小暮敏博会員が推薦され、審議の結果、承認された。また、佐藤 努会員を委員長とすることが承認された。

(2) 平成 29 年度学術振興積立金運営委員会委員

河野常務委員長より、平成 29 年度学術振興積立金運営委員会委員として山田裕久会員、志々目正高会員、黒田一幸会員、篠原也寸志会員が推薦され、審議の結果、承認された。また、山田裕久会員を委員長とすることが承認された。

(3) 平成 29 年度企画委員会委員

河野常務委員長より、平成 29 年度企画委員会委員として田村堅志会員、伊藤弘志会員、梅村泰史会員、亀島欣一会員、渡辺雄二郎会員が推薦され、審議の結果、承認された。また、田村堅志会員を委員長とすることが承認された。

(4) 平成 29 年度標準粘土試料委員会委員

河野常務委員長より、平成 29 年度標準粘土試料委員会委員として鈴木正哉会員、伊藤弘志会員、上原誠一郎会員、後内貴胤会員、大橋文彦会員、佐藤 努会員、樋田忠孝会員、平林恵理会員、宮脇律郎会員、三好陽子会員、森本和也会員が推薦され、審議の結果、承認された。また、鈴木正哉会員を委員長とすることが承認された。

(5) 電子化推進ワーキンググループ委員

河野常務委員長より、電子化推進ワーキンググループ委員として河野元治会員、志々目正高会員、篠原也寸志会員、日比野俊行会員、蛭名武雄会員、横山信吾会員、鈴木正哉会員が推薦され、審議の結果、承認された。また、河野元治会員を委員長とすることが承認された。

6. 平成 29 年度事業計画年間スケジュール（資料 5）

河野常務委員長より、平成 29 年度の事業計画年間スケジュールの説明が行われ、審議の

結果、承認された。

7. 粘土科学討論会について

(1) 第 62 回粘土科学討論会について

河野常務委員長より、第 62 回粘土科学討論会を早稲田大学で開催することが提案され、審議の結果、承認された。

(2) 第 61 回粘土科学討論会について

丸茂討論会実行委員長より、第 61 回粘土科学討論会を平成 29 年 9 月 25(月)～27(水)の 3 日間、富山大学を会場として開催することが説明され、審議の結果、承認された。

6. 会計状況について

河野常務委員長より、平成 21 年度以降の会計収支の状況と単年度赤字状態が継続していることが説明された。今後、常務委員会において会計改善のための検討及び対策を実施することが説明され、審議の結果、承認された。

7. その他

特になし

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、会長及び監事がこれに記名押印する。

平成 28 年 9 月 15 日

一般社団法人日本粘土学会理事会

会 長 八 田 珠 郎 ⑩

監 事 月 村 勝 宏 ⑩

監 事 山 崎 淳 司 ⑩